

取組も! フードドライブ

フードドライブとは、「もったいないを笑顔と絆に」を合言葉に、家庭に余っている食品などの寄付を募り、必要としている人に届ける活動のことです。食品ロスやごみ減量だけでなく、生活支援にもつながります。

当日は、お米やレトルト食品など、合計195kgの食品が集まりました。集まった食品は市内の子ども食堂などの福祉活動団体へ届けられたほか、フードバンクびわ湖を通して、県内で必要とされている方に届けられました。

企業やご家庭に余っている食品はありませんか?

環境政策課、つながり応援センターよろずで随時受け付けしています。ご協力をお願いします。

可燃ごみ搬出量
現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

企業やご家庭に余っている食品はありませんか?

環境政策課、つながり応援センターよろずで随時受け付けしています。ご協力をお願いします。



フードドライブを開催しました!

11月3日(日)・4日(月)に新旭・安曇川公民館の文化祭で開催しました。

測定月	収集量
平成30年10月分	1,168t
令和元年10月分	1,104t (前年比64t減)



外部委員による事務点検評価の様子



事業の課題や今後の取り組み方針を明確にするため、事務点検評価委員を委嘱した3人の方に、平成30年度に取組んだ60事業(施設別63事業)を評価していただき「平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価結果報告書」を作成しました。

高島市教育委員会事務点検評価委員
岩本 典章さん (元学校長)
竹脇 一美さん (元市議会議員)
嶋崎ひな子さん (元朽木青少年学区民会議会長)
※順不同

ランク	事業数	ランク内容
A	20事業	的確な事業実施がなされ、十分な成果があがっている
B	42事業	成果としては良好なものが、得られている
C	1事業	一定の成果をあげているものの、課題もあり、検討を加え努力する必要がある
D	0事業	成果が乏しく抜本的な見直しとともに、改善が必要である

※報告書は、市のホームページに掲載しています。また、教育総務課でもご覧になれます。

平成30年度教育委員会事業の評価結果

教育委員会広報 環境教育総務課 ☎(25)8558

安全安心

交通事故発生状況

高島警察署 ☎(22)0110

(令和元年10月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	91件	+11件
死者数	5人	+4人
傷者数	107人	+2人

発生場所	件数
マキノ	10件
今津	20件
朽木	4件
安曇川	24件
高島	15件
新旭	18件

※概数



火災・救急・救助件数

消防総務課 ☎(22)5401

(令和元年10月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	0件	11件
車両	0件	0件
林野	0件	1件
その他	1件	7件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	11件	157件
一般負傷	27件	338件
急病	136件	1506件
その他	25件	323件

救助	件数	累計(1月~)
火災	0件	0件
交通事故	2件	17件
水難事故	0件	1件
その他	0件	10件

環境放射線測定結果

原子力防災対策室 ☎(25)8133

10月平均値(平日測定) 前月平均値

マキノ(マキノ支所前駐車場)	0.067 μ Sv/h	0.063 μ Sv/h
今津(今津支所車庫付近)	0.036 μ Sv/h	0.035 μ Sv/h
朽木(朽木支所前駐車場)	0.060 μ Sv/h	0.060 μ Sv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場)	0.053 μ Sv/h	0.047 μ Sv/h
高島(高島支所東側駐車場)	0.054 μ Sv/h	0.054 μ Sv/h
新旭(高島市役所本館北側玄関前)	0.049 μ Sv/h	0.048 μ Sv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。
※日本での自然放射線による時間線量の通常値はおおむね0.2 μ Sv/h以下です

11月1日(金)湖西線利便性向上プロジェクト推進協議会主催のJR湖西線の利便性向上に関する意見交換会に出席してきました。市内の駅におけるバリアフリーの対策事業については、今年3月によろやく新旭駅のエレベーター設置工事が完了し、また、JR湖西線の強風対策として実施されました。防風柵についても3月末までに事業が完了しています。

一方、JR西日本においては、同社社員の働き方改革のひとつで、終電の繰り上げ見直しを検討されているとの内容が新聞などで報道されたところです。

JR湖西線は、市民の皆さんにとって、通勤や通学などにおける唯一の鉄道機関であり、さまざまな形で利用されているだけに、終電の繰り上げ見直しにあたっては、地域の実情を踏まえたうえで、慎重に対応していただくようお願いしました。

更なるJR湖西線の利便性向上と観光誘客について

また、令和5年の北陸新幹線敦賀駅の開業、令和6年の滋賀国体の開催、令和7年の大阪万博開催が間近に迫る中、近畿と北陸を結び、さらには観光客の受け入れなどのためにも、ぜひとも関西空港と敦賀駅を結ぶ「特急はるか」の乗り入れについての前向きな検討など、ルート編成、基盤整備をお願いしたところです。

いよいよ令和2年1月から、滋賀県と関わりが深い明智光秀を主役とした大河ドラマ「麒麟がくる」が放映されます。市内には、若かりし明智光秀が籠城したとされる田中城や、同じく設計したとされる大溝城など魅力ある歴史資源も多く、これに伴う観光需要が見込まれます。こうしたことを踏まえ、更なるJR湖西線の利便性向上と観光誘客に取り組んでいきます。

福井 正明

市長雑記

